

会 議 録

| | |
|---|---|
| 会 議 名 | 第2回知立市地域公共交通会議 |
| 日 時 | 平成28年 3月18日 (金) 午前10時00分 ~ 11時10分 |
| 場 所 | 中央公民館 中会議室 |
| 次 第 | <p>1.会長あいさつ</p> <p>2.内容</p> <p>(1) 報告事項 ミニバスの利用状況について 【資料1-1~1-4】</p> <p>(2) 協議事項 「丸坪公園バス停」移設について 【資料2-1~2-2】</p> <p>(3) その他 【当日資料】</p> |
| 資 料 | <ul style="list-style-type: none"> ・次第、委員名簿、座席表 ・会議説明資料（資料1-1~1-4、2-1~2-2、当日資料） |
| 内容（概要） | |
| <p>1.会長あいさつ</p> <p>2.議題</p> <p>(1) 報告事項「ミニバスの利用状況について」 (事務局) 【資料1-1・1-2・1-3・1-4に基づき説明】 (議 長) いろんな集計をしていますが、ただいまの説明について、ご意見・ご質問等はございませんか。 (委 員) 説明にあったイエローは、なぜ乗車人員が減ってしまっているのでしょうか。何か原因がわかりますか。原因の心当たりはわかりますか。イエローは昭和方面を回っているコースですよ。 (事務局) はい。昭和方面を回るコースです。原因はわかりません。 (議 長) 12月までは増えていたのに1・2月が減っている。理由として推測できることはないですか。 (事務局) 特に理由は思いつきませんが、総数としては前年より増えていますので、今後の傾向を見ながら分析していきたいと思います。 (委 員) 議会で立って利用している人が多いと聞いていますが、立って利用するのはつらいなということで減っているのではないですよ。 (事務局) イエローは確かに利用が多いコースで座っていただけない方もいますが、バスの定員を超えるような乗客がいる状況ではないので、バスに乗れないということはありません。 (議 長) 資料1-4ですが、イエローの3便と6便が多く6便は36.1人となっていますが、バス停間の乗った降りたをみた時も定員をオーバーしているのではないということですよ。 (事務局) はい。バスによって定員は30数名と違いますが、資料1-4は乗車のみでのトータルの数値なので、オーバーしているようにみえますが、当然降りる人もいますので、満車で</p> | |

乗車をお断りしているということはありません。

(委員) 1・2月が減っているのは季節的な要因ではないでしょうか。よくみると毎年1・2月は減っていますよね。1月はお正月休みの関係で、2月も今年はどういう年ですが、日数が少ないのでその関係ではないでしょうか。

(議長) 昨年の下がりがあったということもありますね。となると、混雑しているから乗りたくないというものではないと思われますね。どこかのタイミングで利用者のアンケート調査をするのもいいかと思います。
ほかによろしいでしょうか。

(委員) 今は減った要因の話でしたが、増えている要因は何か思い当たることがありますでしょうか。

(事務局) そうですね。知立市の人口がどんどん増えているというわけではありません。ミニバスは、毎年数パーセントですが利用者が増えています。昨年度は28万人、今年度もこのままいけば29万人いくだろうと見込んでいます。今後も増加が見込まれますが、これは市民の足として定着してきたのかなと思っています。

(委員) よその市町村では利用者を増やすのが難しいところがあるので、こういう取組をしているから増やせると紹介できることはないですか。

(事務局) たとえば、利用される方は交通弱者の方や車を持っていない方が多いかと思しますので、その中で、免許証返納の方へ以前は2年間の有効期限で更新はなかったのですが、1回更新が出来るようになり4年間利用できるようになったことで、バスの認知度が上がったということも考えられます。急激に高齢化が進んだというわけではありませんが、人口も微増ですので、そう考えられます。夏休みに中学生の無料化というのもやっていますので、そのあたりも認知度が上がってきたのではないのでしょうか。

(議長) 免許返納者の運賃はどうなっていますか。

(事務局) 無料ではなくて交通安全対策としてやっているため、バス運行の費用をいただいています。バス利用者としては有料ですが、市民の方にとっては無料でお渡しをしています。交通安全側からバス事業者へ費用を支払っています。

(議長) ということは資料1-1の乗車料金の中には含まれていますか。

(事務局) 含まれていません。車内の運賃収入のみです。

(議長) そうしてみると利用者ばかりではなく料金を払う人も増えていますね。ぜひまた調査をしてください。

(委員) 料金も増えているというのはうれしいことですね。

(議長) ほかによろしいでしょうか。では繰り返しになりますが、利用者が増えていていい状況が続いているということですね。

(2) 協議事項「丸坪公園」バス停移設について

(事務局) 【資料2-1・2-2に基づき説明】

(議長) ただいまの説明について、ご質問等ありますでしょうか。

(委員) この案件は道路管理者と公安委員会の承認は取れているのでしょうか。

(事務局) 移設が可能かどうかの確認ですが、まず逢妻川が2級河川の堤防道路ということで愛知県の管理になり知立建設さん、市道認定もしているのので市の土木課、安城警察さん、地

元の区長さんにも確認しており、可能と回答をいただいています。

(委員) 知立市さんから相談はいただいています、河川区域の中にバス停設置ということであれば、河川の占用申請が必要です。バスの乗降にあたってガードレールを切る作業ですが、市道にもなっているので道路管理者から作業届けが必要と話をさせていただいています。

(議長) 実際にバス停を設置する所は河川区域に入るのでしょうか。

(事務局) ちょうどバスが通行する車道部分は河川区域になりますが、バス停は歩道部分になり、ギリギリ河川区域から外れると認識しています。

(議長) いつから変更をされますか。

(事務局) ガードレールを切る工事ですが、今日ご承認いただけましたら今年度中に対応できるように準備はしています。ご承認いただきましたら運行事業者から運輸局へバス停移設の申請を提出し5月ぐらいから新しいバス停での運行ができるようになります。

(議長) 私自身が現場のバス停を見たことはありませんが、運転手にとっても、利用者にとってもより安全な状況になるということで、むしろ今までよくこんな所にバス停を置いたなと思えますね。関係機関への確認も済んでいるということでしたので、よろしいでしょうか。異議のある方いらっしゃいますか。よろしいでしょうか。それでは、この協議会において承認ということで、バス停移設の手続き等進めてください。

(3) その他

(事務局) その他案件で3点ご報告させていただきます。ひとつ目ですが、ミニバスの情報発信についてですが、2月1日から知立市のホームページがリニューアルされました。ホームページではミニバスの時刻表やコース図等確認できるようになっていましたが、今回新たに4月1日より時刻検索システムを掲載していくことになりました。これはどういうものかという、携帯のアプリでもありますが、鉄道駅の乗り換え案内だとか確認できるもので、知立駅・名古屋駅と検索すると何時発の電車があると調べることの出来るシステムですが、ミニバスについてもどういったシステムを入れていこうというものです。乗車バス停・降車バス停、希望時間を選択すると、それに一番近い利用可能なパターンを案内してくれるというものです。ミニバスの利用促進で少しでもミニバスの利用が便利になればと導入しますので、よろしく願います。

二つ目の報告でございますが、10月27日に開催した前回の会議で報告をしましたが、1コースの中で民間の福祉施設からバス停を設置してほしいと要望がありまして、もともとミニバスは福祉対策という側面を持っているため、民間・公営関係なく病院・福祉施設にはなるべくバス停を設置するように進めていきましたが、ここについては道路事情がありましてバス停を設置してこなかったのですが、再度、関係機関と確認を行って今日の会議で協議していただく予定でしたが、調査とか関係機関との調整が取れずに案がまとまっていません。引き続いて調整していきますので、案がまとまりましたら、また来年度のこの会議でご審議いただくこととなりますのでよろしくお願いいたします。

三つ目の報告ですが、料金体系についてですが、ミニバスの無料対象者は小学生以下の方、身体障害者手帳等をお持ちの方、とその付き添いの方1名となっておりますが、新

たに高齢者についても無料にできないか協議をおこなっていきます。隣の安城市さんは26年10月から75歳以上の安城市民に対して無料といった背策を行っています。知立市についても、まずは市の中での協議を28年度に行っていき、やる方針と決まれば、皆様にご審議いただき決定していただきたいと思っていますので、よろしくお願ひいたします。

- (議長) 一つ目はホームページで検索が出来るようになる。二つ目は新規バス停の要望ですが、要望をすべて対応してはきりがないので検討している。三つ目は料金体系ですね。協議する段階に至っていないとのことですが、今の段階でアドバイスの何かありましたらお願いします。いかがでしょうか。
- (委員) 時刻表検索の件ですが、どこか外部のサイトに依頼しているのか、どういった形で管理していくのでしょうか。
- (事務局) ホームページ作成について外部の作成会社に委託しております。大阪に本社のある会社です。知立仕様で独自にシステムを開発したのではなく、他市で作成したシステムを利用できると提案があり、お願ひしたものです。
- (委員) そのシステムは買い取りなのですか。メンテナンスはどうやっていくのでしょうか。弘法の臨時運行があったり、工事やお祭り等で迂回があった場合細かくメンテナンスしないと運用が難しいのではないのでしょうか。
- (事務局) 細かい所までは対応できないので、基本的な対応のみであとは注意書きで対応していく予定です。確かに弘法命日にここに行けると検索してもバスが来ない等があつては困りますね。
- (委員) われわれも対応に苦勞しているのでメンテナンスは重要です。
- (事務局) 利用者が混乱しないように対応していきたいと思ひます。
- (議長) ほかによろしいのでしょうか。グリーンコースの福祉施設のバス停新設の件ですが、何が何でもバスを引き込まなくても、ひとつのやり方として枝路線的にタクシーを活用するというのもありかなど。みよし市はバスでカバーできない所は乗合タクシーを使って、一番近いバス停まで予約し利用できる。料金もコミュニティバスと一緒に使って100円。100円は安すぎですが、通常のタクシーの空き車両を使って、予約のあつたときだけバスとして運行するというをしています。
- ほかによろしいのでしょうか。それでは今日が年度最後の会議ということで、市民代表の委員さんに何でも結構ですので、感想を一言お願ひします。
- (委員) 聞いた話ですが、ミニバスに乗るのに車椅子の方は自分で押して乗るのですか。その人は運転手さんが優しくないと言っていて、「乗るの。乗るの。」と2回も聞かれるし、介助者がいると車椅子の乗降を手伝ってくれない。運転手さんは手伝ってくれないものなのか。
- (事務局) 車椅子の乗降は、運転手さんが入り口にスロープを渡して補助をして、またバスの中で固定をするので手伝ってくれていると思ひます。
- (委員) 運転手さんによって違ふかもしれませんが、やっぱり障害者の人に優しくしてほしい。無理でしょうか。ちょっとした心遣いですので、お願ひしたい。タクシーにしてもそうです。利用しやすくしてほしい。
- (議長) 他の乗客の方も時間がかかるので嫌そうな顔をしたりとか、利用している人のモラルも

大事ですよ。運転手さんもがんばっていただきたい。市のかかわっているバスなので市も指導してください。

(運行事業者) そういったことがありましたら具体的に教えていただけると直してしていけるので、お電話等で教えていただきたい。車内の状況はドライブレコーダーに記録されているので、対応できるのでぜひ教えてください。

(事務局) 私どももバス事業者さんと一緒に改善していきますのでよろしく願いいたします。

(議長) ありがとうございます。次の方お願いします。

(委員) 私も10年もすれば免許証を返納する立場になるのですが、往復運行という要望は他からはできませんか。

(事務局) 今までにも要望はあります。コストの面もありますが、課題としても承知しています。

(委員) 今回のコストでと思うと便数が半分になってしまってもいい、コストをかけて台数を増やして現行の便を保持しなくてもいいので、ぜひ考えていただきたい。行きは使い勝手がよく、帰りは不便なので歩いて帰ってきたことがあります。そのように使っている人も多いと思います。他ではそんな話はできませんか。

(事務局) あります。現在ではおおむね1時間強で1便運行していますが、今の車両数で往復運行をやろうと思うと2時間強かかってしまうことになってしまいます。

(委員) 一般的に用事は1時間ぐらいで済む場合が多いのではと単純に考えていますが、往復運行をぜひ検討していただきたい。

(議長) コストとの問題はありますが、なるべく需要が多いのであれば、なんらかの形で対応していけたらいいですね。では次の方お願いします

(委員) 2年前に熊本に視察に行ってきました。知立は小さい市なのでスマート社会を目指していけると思います。商工会の会員は仕事をしている方が多く、80歳過ぎても免許を手放さない方が多いのでミニバスを利用してないと思うので、知立には便利なミニバスがあるということを周知していきたい。

(議長) ありがとうございます。自治体によっては商業者と連携して買い物に来るときにバスを使うと帰りの回数券がもらえるとか広告を出すとかやっている所もあります。

(委員) 熊本に行った時も、スマートフォンでバスの位置情報が確認できるシステムもあってお金もかかりますが、知恵を絞っていただきたい。よろしく願いいたします。

(議長) ありがとうございます。それでは以上で議題はすべて終わりました。事務局の方へお返ししたいと思います。

(司会) ありがとうございます。一通り報告、協議が終わりました。この会議のメインの話はミニバスでしたが、公共交通会議という名称ですので、バス以外にご意見等ありましたらお願いします。少し公共交通の話をさせていただくと、これから駅が連立ということであがってきます。そうすると駅の東側の開かずの踏切が解消されます。三河知立駅がもう少し豊田側の竜北中学校の辺りに移設になります。ここ何年かの間に大きな見直し、ルートそのものの見直し、踏切がなくなるということによる対応がかなり必要になってくると思います。三河知立駅の移設が32.3年で、連立の最終的な完成も35年と聞いていますので、まだ先だなどと思っていましたが、後5年、7年の話となってきました。また対応の際にはよろしく願いいたします。後は、特によろしいでしょうか。

(委員) 先ほどご意見いただきました、障害者の方の利用について言いにくいかもしれませんが、お困りのことがあれば、市やバス事業者へ言っていただいた方がありがたい。今はドライブレコーダーで確認が出来るので悪い所は直すことが出来るので、ぜひ言ってください。それから往復運行についても望みたい。バスのコストはざっと1億かかっている、往復運行で倍と考えると2億。今後高齢化社会の中で、介護保険を使うようになってくると費用がかかるので、介護保険を使うのを遅らせる背策として費用の投資も一つの手段ではないかと考えています。それから知立はコンパクトシティですから連立で踏切がなくなりミニバスがタイムリーに走り出し、デマンドタクシーを取り入れ公共交通を整備していくと、環境にもやさしい町にもなるし、買い物弱者もなくなるので、公共交通を普及させていきたい。

(司会) 他はよろしいでしょうか。それでは、本日の地域公共交通会議はこれで終了とさせていただきます。今日は、お忙しい中ありがとうございました。